

# 慶和園



## 2021年度 慶和園 重大ニュース発表!!

4月ベトナムより

技能実習生来たる



よりアツアンな慶和園に

5月 新型コロナワクチン予防接種、

無事終了。



畑クラブは今年も  
精力的に活動!



8月「第19回 ふれあいの夕べ」を開催。

コロナウィルス感染症対策のために  
規模を縮小して行いました



10月 リハビリテーションを強化!

三上作業療法士、慶和園勤務に



9月 国際色豊かに敬老会を開催



11月 京極小学校より車いすを  
寄贈して頂きました



1月 慶和園 4人娘

日本文化を体験、着物姿で初詣へ



『慶和園だより』NO.254 令和4年3月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1

TEL (0136) 42-2201 FAX (0136) 42-2209

編集発行 : 老人福祉施設 慶和園 広報委員会

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

### -慶和園運営方針-

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
  - 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます -
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
  - 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
  - 私たちは、地域における役割りを理解し信頼を得られる行動をとります。

2月22日に慶和園全体会議、2021年度下半期の振り返り発表会を行いました。各ユニット、委員会、部門から全22の発表で、各々できたこと、できなかったことを評価し、次年度への課題に向けての具体的な行動までを報告しています。慶和園ではこのような取り組みを平成24年度から継続して行ってきました。当初のものを見返すと、あれもこれもと盛りだくさんで気持ちと実践が伴わない様子が伺えました。その当初から比べると、この10年で色々整理され、しっかり振り返りができるまでの体制づくりがなされているものと思います。また今回はユニットから「リーダーの



思いと現場職員の思いを重ねる」と題して、さらにめいすいユニット渡邊介護員からは「介護の仕事について(母の死を通じて感じたこと、自分の仕事について)」と題して

発表を行いました。4名のリーダーからは各々1年を振り返り、もう少しできたのではないかとこの仕事に対しての思い、職員への感謝の気持ちなど、率直な気持ちを各人の言葉で語りました。渡邊介護員は生前良かれと思って行った母親への言動が亡くなってから後悔したこと、そのような実体験があって今、介護という仕事に向き合う姿勢が変わってきたという内容で参加者の心を打ちました。この仕事に携わる私たちにとって、「人と関わることとは？」を再度考える良いきっかけとなりました。年々高齢者介護の考え方や方法も変わってきています。これからの時代背景を踏まえつつ、今回の振り返りで見えてきた課題に向けて一つずつ真摯に向き合い「ご利用者のために」できる事は何かを実践に繋げていきたいと思っています。 副施設長 山中 幸代



春を呼ぶ?

### 慶和園ホールに ハイビスカス!!

ご利用者、職員の憩いの場となっています慶和園ホールですが、2月上旬に2輪、下旬に2輪、真っ赤なハイビスカスの花が咲きました。常日頃のご利用者による言葉かがけの効果でしょうか?すぐそこまで来ている‘春’の到来を告げてくれるようでした。コロナの関係でご家族様や地域の皆様にご覧いただけないことが大変残念でし

たが、コロナ明けの皆様のご来園を心待ちにしております。



#### 【ご厚志に感謝いたします。】

2月1日~28日分 <<敬称略>> 順不同

【寄付品】

中村小夜子(倶知安町) - 菊地有美(京極町)

以上

#### 【2022年3月10日~2022年4月10日の行事予定】

【3月】

24日 出張理容(サロンドシエル)  
25日 活花サークル  
27日 出張理容(菅原理容院)  
28日 養護:ご利用者懇談会  
出張理容(竹山美容室)



【4月】

1日 法人辞令交付式・新任職員研修会(黒松内町)

### 養護ご利用者 除雪作業に一役買う!

今年も大雪に見舞われた後志地方。1回に降る雪の量が多いため、職員による除雪作業が追いつかないこともしばしば・・・その様子に見兼ねたご利用者(中田様・武田様)が除雪作業のボランティアに一役買ってくれています。正面玄関、非常階段を中心に、時には特養テラスの除雪まで・・・。「まだまだ若い者には負けれない!」お二人の頑張る姿に日々元気をいただいています。



#### ~広報委員会 編集後記~

澁谷施設長、上田中介護員、住岡と3人でお届けしてきました“慶和園便り”も早3年が経ちました。上田中、住岡の両名は任期満了となり今年度でメンバーチェンジ、お役御免となりました。広報誌作成というなかなかの大役を小学校の学級新聞作り以来?の経験でおうせつかり試行錯誤の日々でした。難しいなかにも新たな取組みは楽しい作業でもありました。来年度はフレッシュなメンバーが加わり、さらにパワーアップしてお届けしたいと思っています。ご愛読ありがとうございます。 広報委員 住岡 謙太郎